

# 株主のみなさまへ

第74期中間のご報告

(平成23年4月1日から  
平成23年9月30日まで)

株式会社 岡三証券グループ

# Ⅰ 会社概要 (平成23年11月18日現在)

商 号 株式会社岡三証券グループ  
(OKASAN SECURITIES GROUP INC.)

所 在 地 東京都中央区日本橋一丁目17番6号

創 業 大正12年4月4日

設 立 昭和19年8月25日

資 本 金 18,589,682,639円

従 業 員 数 3,186名  
(第74期第2四半期連結ベース)

上場金融商品取引所 東京・大阪・名古屋証券取引所



本社ビル

## Ⅰ 目 次

株主のみなさまへ	1
上半期の概況	2
経営体制	3
岡三トピックス	4
四半期連結財務諸表	6
株式の状況・株主メモ	8
キーワード	9

## 株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととおよろこび申し上げます。

さて、ここに第74期中間のご報告をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

当期は国内においては東日本大震災後の混乱が続く中、海外では欧州での財政問題が通貨を含めた世界の金融市場に大きく影響するなど、これまで安定的とみられていた制度や仕組みが大きく揺らぐ状況となりました。足元では震災からの復旧の動きが徐々に進み、欧米では経済・金融市場の立て直しに向けて様々な施策が打ち出されておりますが、いずれにしても従来の発想とは異なる取り組みが求められております。

このような環境のもと、当社グループは、お客さまから求められる金融サービスの変化にお応えすべく、様々な施策を実施しております。

中核企業の岡三証券では、特にアジア株式の品揃えを一段と充実させるため、インドネシア株式の取扱いを開始いたしました。また、岡三オンライン証券では法人口座サービスの開始やFX取引ツールの提供などにより、業容の拡大を図ってまいりました。岡三アセットマネジメントでは引き続き魅力的な投資信託の開発に力を入れ、当グループを超えた証券、銀行などへの販売ネットワークを拡大させております。

今後とも、新たな成長を実現できる経営体制と裾野の広い顧客基盤を構築することで企業価値の向上を図ってまいりますので、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

平成23年11月



取締役会長

加藤 精一



取締役社長

加藤 哲夫

## Ⅰ 上半期の概況

# お客さまへの情報提供に注力しました

当上半期においては東日本大震災後の対応が大きな経営課題となりました。震災後対応を最優先しつつ、中期経営計画の具現化に引き続き取り組みました。

### ■ 情報提供による安心・安全へのリード

当上半期においては、東日本大震災という未曾有の災害と、それに伴う金融市場の混乱への対応に努めてまいりました。岡三証券をはじめとする各証券子会社においては、「すべてはお客さまのために」の経営理念を実践すべく、きめ細かな情報のご提供に努めました。特に、各営業店舗においては地域密着型ならではの利点を活かし、お客さまとの接触頻度をいつにも増して高めることを心がけました。



投資情報セミナー

### ■ 節電への取り組み

電力不足問題への対応も企業市民として取り組むべき大きな課題でした。岡三証券では、社内の「エコ委員会」を中心に節電行動計画を立案し、実行いたしました。空調や照明、パソコンなどの消費電力の抑制をはじめ、エレベーターの一部運転停止、一部オフィスにおける空調熱源の変更など様々な節電策を組み合わせました。

夏場の電力危機は過ぎましたが、引き続き節電、省エネルギーへの取り組みを継続してまいります。

当社グループで実施した主な節電策

分類	施策例
空調	■ 設定温度の変更による消費電力抑制 ■ 一部オフィスの空調熱源を変更
照明	照明の間引き、消灯
パソコン	パソコン本体、ディスプレイのこまめな電源オフ
エレベーター	エレベーターの一部運転停止
その他	テナント店舗はビル管理者の節電策に全面協力

### ■ 岡三証券、アジアビジネス推進体制を強化

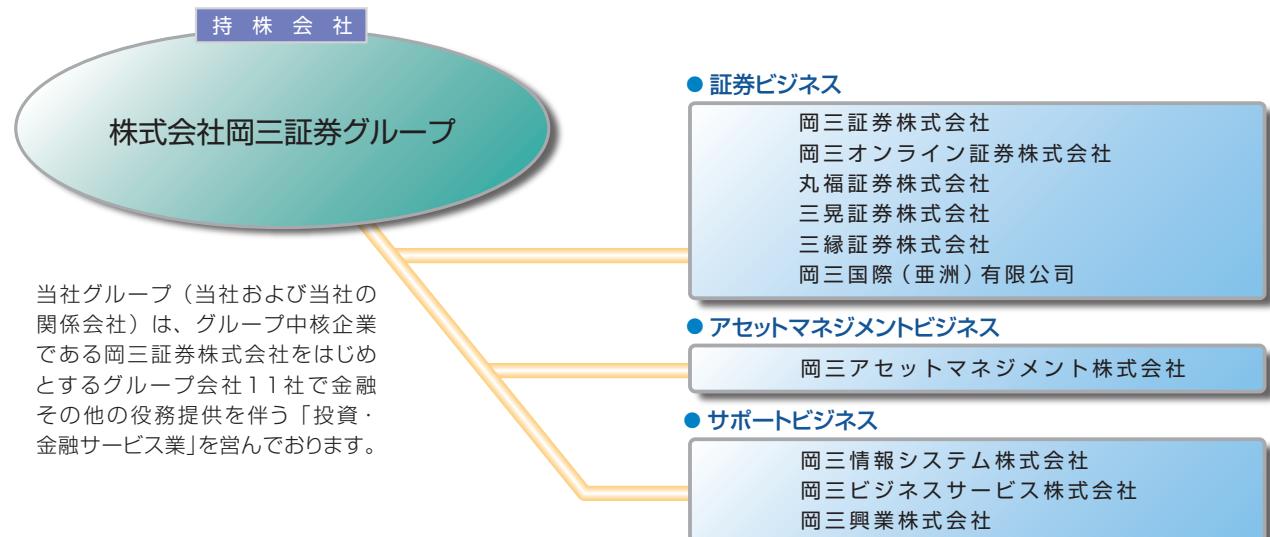
岡三証券では、海外大手証券会社との業務提携などアジアビジネスを推進しておりますが、アジア戦略の一層の推進を図るべく、6月に「アジア室」を新たに設置いたしました。また、前期にシンガポール株式、マレーシア株式の取り扱いを開始したのに続き、4月からはインドネシア株式の取り扱いを開始しております。

### ■ 岡三オンライン証券、顧客基盤を拡充

岡三オンライン証券では、新しい顧客層の開拓と基盤の強化を経営課題として掲げており、当上半期においても魅力的なキャンペーンを企画、実施することにより、顧客基盤の拡充を図りました。

# 経営体制 (平成23年11月18日現在)

## 当社グループ



## 役員

### 株式会社岡三証券グループ

取締役会長	加藤 精一	執行役員	吉野 俊之
取締役社長	加藤 哲夫*	執行役員	目黒 博
専務取締役	新芝 宏之*	執行役員	村井 博幸
専務取締役	野中 計彦*	執行役員	寺山 彰
取締役	田中 健一*	執行役員	国広 昭彦
取締役	金井 政則*	執行役員	吉村 健也
取締役	新堂 弘幸*		
常勤監査役	岩木 徹美		
常勤監査役	朔 浩一		
常勤監査役	南 浩典		
監査役	平良木登規男		
監査役	浅野 幸弘		
監査役	佐賀 卓雄		

(注1) \*印は、執行役員を兼務しております。  
 (注2) 監査役 平良木 登規男、監査役 浅野 幸弘および監査役 佐賀 卓雄の3名は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

### 岡三証券株式会社

取締役名譽会長	加藤 精一	取締役	渡辺 正一
取締役社長	田中 健一	取締役	青木 義一
専務取締役	金井 政則	取締役	飯田 真治
専務取締役	野中 計彦	取締役	夏目 信幸
専務取締役	高松 重之	取締役	吉村 健也
専務取締役	新堂 弘幸	取締役	関根 淳
常務取締役	田中 充	取締役	林 俊男
常務取締役	寺山 彰	取締役	西本 真一
常務取締役	小林 雅典	取締役	辻 和彦
常務取締役	村井 博幸	取締役	盛本 孝幸
常務取締役	古賀 伸一	取締役	松本 貴司
常務取締役	国広 昭彦	取締役	藤野 敦
取締役	加藤 哲夫	常勤監査役	伊藤 雅博
取締役	新芝 宏之	監査役	朔 浩一
取締役	松田 聡	監査役	北住 勲

(注) 常勤監査役 伊藤 雅博および監査役 北住 勲は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

## I 岡三トピックス

### ■ 岡三証券、「らくらくネット情報便」サービスを開始

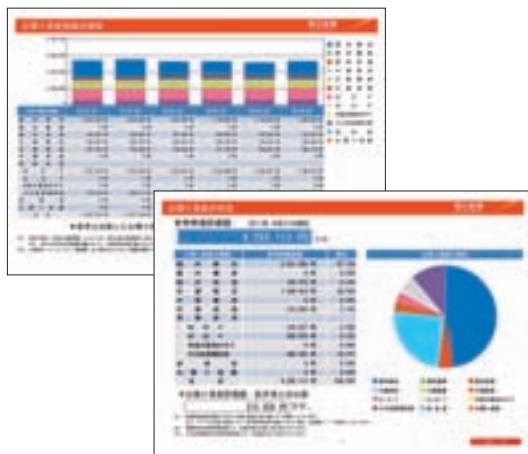
#### 取引報告書などをパソコンなどでご覧いただけます

岡三証券は、4月より「らくらくネット情報便」サービスを開始しました。らくらくネット情報便は、お客さまがインターネットを通じてご自身のパソコンや携帯電話から取引報告書や投資信託の目論見書などをご覧いただけるサービスです。

閲覧可能な書面は順次拡大しています。平成23年9月末基準分からは、グラフを活用してより見やすく分かりやすくした取引残高報告書の閲覧サービスを開始しました。

お客さまの資産運用のサポートツールとしてご活用いただけるよう随時サービス内容を拡充してまいります。

※らくらくネット情報便のご利用は、岡三証券のホームページ (<http://www.okasan.co.jp>) からお申し込みいただくか、お取引店舗までお申し付けください。



らくらくネット情報便 画面イメージ

### ■ 岡三証券、ワクチン債を販売

#### 投資を通じた社会貢献を促進

岡三証券は、9月に「予防接種のための国際金融ファシリティ (IFFIm)」が発行する「ワクチン債」を販売しました。

ワクチン債は、開発途上国の子どもたちにワクチンを提供するための資金を調達する目的でIFFImが発行する債券です。世界銀行がIFFImの財務活動を支援しており、ワクチン債により集められた資金は、世界各国の官民協調団体であるGAVIアライアンスを通じて、開発途上国の子どもたちのワクチン接種や保健サービスの強化を推進する活動に活用されます。

今回は、南アフリカランド建てのワクチン債を6億5,000万ランド販売しました。

岡三証券では、これからも社会貢献につながる商品の提供や活動に努めてまいります。



©GAVI/Olivier Asselin

## ■ 岡三オンライン証券、新たなサービスを続々導入

### 取引所FXの新ツールを導入、法人口座サービス開始

岡三オンライン証券は、お客さまのご要望に応え、各種サービスの提供を開始しました。

5月には、東京金融取引所のくりっく365（取引所FX）専用の最先端リッチクライアント型トレードツール「ネットトレーダー365FX」を導入しました。

また、9月には、法人口座サービスを開始しました。同社の法人口座サービスは、現物株や投資信託のほか、業界で初めて、くりっく365の「法人取引制度」に対応しております。

その他にも投資信託の情報画面の刷新（6月）やFacebook公式ファンページからの幅広い情報の発信開始（7月）などサービスの拡充を図りました。



「ネットトレーダー365FX」  
取引画面イメージ

Facebook公式ファンページ

## ■ 岡三アセットマネジメント、R&Iファンド大賞を受賞

### 「ワールド・リート・セレクション（アジア）」で最優秀ファンド賞

岡三アセットマネジメントが運用する「ワールド・リート・セレクション（アジア）」は、「R&Iファンド大賞2011」において、評価対象となる外国REIT型投資信託の中で最も優れた成績を残したファンドに与えられる最優秀ファンド賞を受賞しました。

R&Iファンド大賞は、株式会社格付投資情報センターが選定・公表等を行っており、選考基準を満たしたファンドを対象として3年間の定量評価により作成されたランキングに基づき受賞ファンドが決定されます。

「ワールド・リート・セレクション（アジア）」は、平成19年7月31日の設定以来、約4年の運用期間を経ての受賞となりました。今後とも投資家のみなさまの大切な資産運用のために商品の開発・運用に励んでまいります。



「R&Iファンド大賞2011」授賞式の様子

# 四半期連結財務諸表

## 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当年度第2四半期 (平成23年9月30日)	前年度第2四半期 (平成22年9月30日)	科 目	当年度第2四半期 (平成23年9月30日)	前年度第2四半期 (平成22年9月30日)
<資産の部>			<負債の部>		
<b>流動資産</b>	<b>486,017</b>	<b>479,456</b>	<b>流動負債</b>	<b>400,608</b>	<b>396,317</b>
現金・預金	38,291	41,995	トレーディング商品	143,469	137,239
預託金	39,884	52,106	約定見返勘定	4,590	—
トレーディング商品	201,840	174,292	信用取引負債	17,200	20,266
約定見返勘定	—	2,421	有価証券担保借入金	38,156	38,518
信用取引資産	37,449	40,626	預り金	15,799	19,402
有価証券担保貸付金	157,783	156,397	受入保証金	23,818	30,180
その他の流動資産	10,766	11,616	短期借入金	152,263	145,418
<b>固定資産</b>	<b>52,013</b>	<b>52,610</b>	その他の流動負債	5,308	5,291
有形固定資産	16,512	15,882	<b>固定負債</b>	<b>26,051</b>	<b>21,066</b>
無形固定資産	8,831	10,032	<b>特別法上の準備金</b>	<b>1,323</b>	<b>1,033</b>
投資その他の資産	26,668	26,696	<b>負債合計</b>	<b>427,983</b>	<b>418,417</b>
<b>資産合計</b>	<b>538,030</b>	<b>532,066</b>	<純資産の部>		
			<b>株主資本</b>	<b>91,194</b>	<b>94,382</b>
			資本金	18,589	18,589
			資本剰余金	12,910	12,909
			利益剰余金	62,792	64,763
			自己株式	△ 3,097	△ 1,880
			<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>△ 890</b>	<b>△ 161</b>
			<b>少数株主持分</b>	<b>19,742</b>	<b>19,428</b>
			<b>純資産合計</b>	<b>110,047</b>	<b>113,649</b>
			<b>負債・純資産合計</b>	<b>538,030</b>	<b>532,066</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当年度第2四半期累計 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	前年度第2四半期累計 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	科 目	当年度第2四半期累計 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	前年度第2四半期累計 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
<b>営業収益</b>	<b>28,637</b>	<b>30,559</b>	<b>特別利益</b>	<b>—</b>	<b>159</b>
受入手数料	19,670	19,280	<b>特別損失</b>	<b>252</b>	<b>969</b>
トレーディング損益	7,448	9,460	<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>△ 129</b>	<b>518</b>
金融収益	993	1,167	<b>法人税、住民税及び事業税</b>	<b>454</b>	<b>702</b>
その他の営業収益	524	652	<b>法人税等還付税額</b>	<b>—</b>	<b>△ 1,585</b>
<b>金融費用</b>	<b>806</b>	<b>842</b>	<b>法人税等調整額</b>	<b>△ 285</b>	<b>160</b>
<b>純営業収益</b>	<b>27,831</b>	<b>29,717</b>	<b>少数株主損益調整前四半期純利益</b>	<b>△ 298</b>	<b>1,240</b>
<b>販売費・一般管理費</b>	<b>28,244</b>	<b>28,989</b>	<b>少数株主利益</b>	<b>415</b>	<b>332</b>
<b>営業利益</b>	<b>△ 412</b>	<b>727</b>	<b>四半期純利益</b>	<b>△ 714</b>	<b>907</b>
<b>営業外収益</b>	<b>601</b>	<b>764</b>			
<b>営業外費用</b>	<b>66</b>	<b>163</b>			
<b>経常利益</b>	<b>122</b>	<b>1,329</b>			

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円)

受入手数料の商品別内訳		
	当年度第2四半期累計 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	前年度第2四半期累計 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
株券	4,362	4,975
債券	92	113
受益証券	14,357	13,097
その他	858	1,092
受入手数料の合計	19,670	19,280

## 受入手数料

受入手数料の合計は、前年同期比2.0%増の196億70百万円となりました。主な内訳は次のとおりです。

株式関連収益は、国内株式市況低迷の影響を受け株式委託手数料が減少した結果、前年同期比12.3%減の43億62百万円となりました。また、債券関連収益は、政府保証債や地方債で事務幹事を務めたものの、同19.0%減の92百万円となりました。一方、受益証券関連収益は、投資信託販売手数料の増加や投資信託の残高増加に伴う信託報酬の増加により、同9.6%増の143億57百万円となりました。なお、その他の収益は、FX（為替証拠金取引）の収益減少等により同21.4%減の8億58百万円となりました。

(単位：百万円)

トレーディング損益内訳		
	当年度第2四半期累計 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	前年度第2四半期累計 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
株券等	2,736	4,023
債券等	4,516	5,338
その他	196	97
トレーディング損益の合計	7,448	9,460

## トレーディング損益

株券等トレーディング損益は、海外の株式市場が軟調となった影響で外国株式の売買高が大幅に減少し、前年同期比32.0%減の27億36百万円となりました。また、債券等トレーディング損益についても、外国債券の売買高減少等により、同15.4%減の45億16百万円となりました。一方、その他のトレーディング損益は同101.0%増の1億96百万円となりました。

(単位：百万円)

販売費・一般管理費内訳		
	当年度第2四半期累計 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	前年度第2四半期累計 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
取引関係費	5,095	5,565
人件費	13,830	14,435
不動産関係費	3,124	3,102
事務費	2,663	2,608
減価償却費	1,946	1,785
租税公課	267	272
貸倒引当金繰入れ	△ 4	—
その他	1,320	1,219
販売費・一般管理費の合計	28,244	28,989

## 販売費・一般管理費

新基幹システムの稼働等に伴い減価償却費が増加した一方、業績連動給の減少により人件費が減少したほか、支払手数料や広告伝費などの取引関係費も減少し、販売費・一般管理費は前年同期比2.6%減の282億44百万円となりました。

# 株式の状況・株主メモ (平成23年9月30日現在)

## 株式の状況

発行可能株式総数	750,000,000株
発行済株式の総数	208,214,969株
株主数	29,552名

## 大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本生命保険相互会社	9,800	4.86
住友信託銀行株式会社	9,726	4.82
農林中央金庫	9,700	4.81
三菱UFJ信託銀行株式会社	5,822	2.89
大同生命保険株式会社	5,500	2.73
有限会社 藤精	5,266	2.61
株式会社りそな銀行	4,937	2.45
株式会社みずほコーポレート銀行	4,925	2.44
株式会社三菱東京UFJ銀行	4,848	2.40
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,782	2.37

※当社は、自己株式6,484,671株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

## 所有者別持株比率



## 株価および出来高の推移(東証・月間)



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中に開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	1,000株
公告方法	電子公告(当社ホームページに掲載) <a href="http://www.okasan.jp">http://www.okasan.jp</a> やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	大阪府大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都中央区八重洲二丁目3番1号 住友信託銀行株式会社 証券代行部 (郵便物送付先) 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部 (電話照会先) ☎0120-176-417 (平日9:00~17:00/土・日・祝を除く) (URL) <a href="http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html">http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html</a>

### 株式に関する届出およびご照会について

平成21年1月5日から株券が電子化されました。これに伴いまして、株式に関する届出(住所変更等)およびご照会は、株主さまの口座のある証券会社宛にお願いいたします。

なお、株券電子化前に証券保管振替機構(ほふり)を利用されていない株主さまには、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行に口座(特別口座といいます。)を開設いたしましたので、株主名簿管理人までご照会ください。

### 配当金のお受取り方法について

配当金のお受取り方法につきましては、便利なご指定口座への口座振込による方法のほか、証券会社のお取引口座において株式数に応じてお受取りいただく方法、ゆうちょ銀行または郵便局の窓口でお受取りいただく方法がご利用いただけます。

お手続きにつきましては、株主さまの口座のある証券会社または住友信託銀行(特別口座に株式のある株主さま)へお問い合わせください。

# key word キーワード

## 【社会貢献型債券】

### ワクチン債など投資を通じた社会貢献への注目集まる

社会貢献型債券とは、社会的事業に活用される資金の調達を目的として発行された債券のことです。

「ワクチン債」や「マイクロファイナンス債」、「環境支援債」、「子育て支援債」などが代表例で様々な社会的事業を対象とした債券が発行されています。

例えば、ワクチン債は「予防接種のための国際金融ファシリティ（IFFIm）」が発行する債券です。発行通貨は、南アフリカランド、豪ドル、ブラジルリアルなど様々です。外貨建てであるため、通常、国内債券よりも高い利率で発行されます。加えて、投資した資金が開発途上国の子どもたちのワクチン接種に活用されるため、資産運用のかたわら社会貢献ができるという点で

#### ■ 代表的な社会貢献型債券

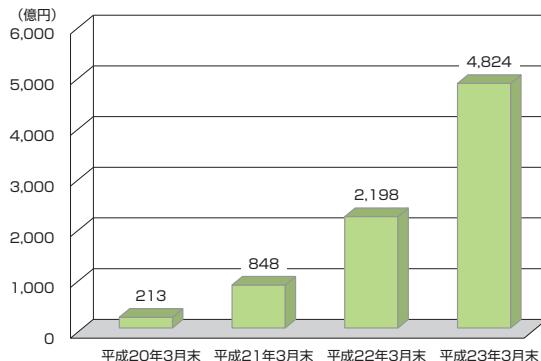
種類	対象とする社会的事業
ワクチン債	開発途上国の子どもたちへワクチンを提供
マイクロファイナンス債	マイクロファイナンス機関への支援
環境支援債など環境関連	地球温暖化対策や水問題対策など
子育て支援債など教育関連	開発途上国での教育・貧困対策など

投資家の注目を集めています。

社会貢献型債券は、年々、日本国内での販売額が拡大しています。累計販売額は、平成20年3月末時点で213億円でしたが、平成23年3月末時点では4,824億円となり3年間で約23倍に増加しました。

企業の社会的責任（CSR：Corporate Social Responsibility）への取り組みが進む一方で、投資家の社会的責任投資（SRI：Socially（Sustainable &）Responsible Investment）という概念も重視されるようになりました。社会貢献型債券は、CSRとSRIの両方の性質を兼ね備えた金融商品として今後も市場の拡大が予想されます。

#### ■ 社会貢献型債券の販売額（累計）推移



※特定非営利活動法人社会的責任投資フォーラム（SIF-Japan）「最新SRI市場残高」より当社作成

# サービス網のご案内 (平成23年11月18日現在)

## ■ 岡三証券グループ ■

本 店 東京都中央区日本橋1-17-6 03(3272)2222

## ■ 岡 三 証 券 ■

本 店 東京都中央区日本橋1-17-6 03(3272)2211

室町本店 東京都中央区日本橋室町2-2-1 室町東三井ビルディング 03(3272)2211

本店東館 東京都中央区日本橋1-20-5 03(3272)2211

岡三証券トレーディングセンター 東京都江東区平野3-2-12 03(3272)2211

アジア情報館 東京都港区虎ノ門1-4-7 03(5511)7711

札幌支店 北海道札幌市中央区北二条西3-1-8 011(251)3455

仙台支店 宮城県仙台市青葉区中央3-1-24 022(265)1718

勝田支店 茨城県ひたちなか市勝田中央12-15 029(275)3111

大宮支店 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5 048(644)5841

柏支店 千葉県柏市柏2-6-8 04(7163)4311

千葉支店 千葉県千葉市中央区富士見1-15-9 043(222)8131

浅草支店 東京都台東区雷門2-4-8 03(3844)1717

池袋支店 東京都豊島区西池袋1-18-2 03(3983)5151

新宿支店 東京都新宿区西新宿1-6-1 03(3342)2511

渋谷支店 東京都渋谷区渋谷1-7-7 03(3409)3241

大手町支店 東京都千代田区内神田1-6-10 03(3295)5171

虎の門支店 東京都港区虎ノ門1-3-2 03(3502)1801

大森支店 東京都品川区南大井6-28-11 03(3763)3171

八王子支店 東京都八王子市明神町4-7-15 042(645)2211

横浜支店 神奈川県横浜市中区尾上町2-2-7 045(651)1251

沼津支店 静岡県沼津市大手町2-4-1 055(962)1313

静岡支店 静岡県静岡市葵区常盤町1-4 054(251)1331

浜松支店 静岡県浜松市中区鍛冶町140-2 053(456)2161

恵那支店 岐阜県恵那市大井町201-10 0573(25)2111

名古屋支店 愛知県名古屋市中村区名駅4-2-28 052(582)3431

金山支店 愛知県名古屋市中区金山1-13-6 052(321)1551

刈谷支店 愛知県刈谷市若松町2-101 0566(21)3232

金沢支店 石川県金沢市香林坊1-2-20 076(262)8811

四日市支店 三重県四日市市諏訪栄町20-11 059(353)1131

鈴鹿支店 三重県鈴鹿市西条4-87-2 059(382)1345

津支店 三重県津市中央6-5 059(226)1511

津支店久居営業所 三重県津市久居新町3002-3 059(256)8777

伊賀上野支店 三重県伊賀市上野東町2922 0595(21)5131

名張支店 三重県名張市希中央5番町11 0595(63)1511

名張支店桔梗が丘営業所 三重県名張市桔梗が丘2番町4-1 0595(66)4688

松阪支店 三重県松阪市中町6-8-1 0598(21)2552

伊勢支店 三重県伊勢市本町11-1 0596(28)1171

志摩支店 三重県志摩市阿児町鶴方4042 0599(43)5511

尾鷲支店 三重県尾鷲市中村町3-36 0597(22)1515

京都支店 京都府京都市下京区四条通高倉入立売西町63-1 075(231)7111

宮津支店 京都府宮津市鶴賀2066-69 0772(22)2166

大阪店 大阪府大阪市中央区今橋1-8-7 06(6202)1191

梅田支店 大阪府大阪市北区梅田1-12-17 06(6345)2951

阿倍野支店 大阪府大阪市阿倍野区阿倍野筋3-10-1-100 06(6631)9331

千里支店 大阪府吹田市津雲台1-2-D9 06(6834)3535

東大阪支店 大阪府東大阪市足代2-3-6 06(6728)1133

堺支店 大阪府堺市堺区熊野町東1-1-2 072(233)5141

藤井寺支店 大阪府藤井寺市岡2-12-6 072(953)5941

奈良支店 奈良県奈良市本子守町1-1 0742(22)4001

和歌山支店 和歌山県和歌山市八番丁11 073(431)1431

神戸支店 兵庫県神戸市中央区三宮町1-1-2 078(392)5656

姫路支店 兵庫県姫路市十二所前町45 079(222)5961

岡山支店 岡山県岡山市北区田町1-3-6 086(224)5111

玉野支店 岡山県玉野市築港2-4-12 0863(31)1211

広島支店 広島県広島市中区大手町2-8-4 082(241)9511

宇部支店 山口県宇部市相生町9-7 0836(31)1171

松山支店 愛媛県松山市花園町11-3 089(932)2121

宇和島支店 愛媛県宇和島市錦町3-20 0895(22)5711

福岡支店 福岡県福岡市中央区天神1-12-20 092(751)3434

熊本支店 熊本県熊本市新市街11-18 096(325)7111

## ■ ニューヨーク駐在員事務所 ■

420 Lexington Avenue, Suite 2529  
New York, NY 10170, U.S.A. 212-983-1504

## ■ 上海駐在員事務所 ■

中国上海市浦东新区世紀大道100号  
上海環球金融中心17階 21-6881-1001

## ■ グループ会社 ■

岡三オンライン証券株式会社 東京都中央区銀座3-9-7 03(3547)0100

丸福証券株式会社 新潟県長岡市大手通1-5-5 0258(35)0290

三晃証券株式会社 東京都渋谷区代々木2-13-4 03(5371)3111

三緑証券株式会社 愛知県名古屋市中村区名駅南1-24-30  
名古屋三井ビル本館 052(561)1811

岡三国際(亞洲)有限公司 香港中環皇后大道中99號  
中環中心46樓4601-3室 2525-3045

岡三アセットマネジメント株式会社 東京都中央区八重洲2-8-1 03(3516)1188

岡三情報システム株式会社 東京都江東区平野3-2-12 03(3820)1511

岡三ビジネスサービス株式会社 東京都中央区日本橋1-16-3 03(5203)1581

岡三興業株式会社 東京都中央区日本橋小網町9-9 03(3665)3500